

令和7年上尾市教育委員会10月定例会 会議録

- 1 日 時 令和7年10月23日（木曜日）
開会 午後1時30分
閉会 午後2時56分
- 2 場 所 上尾市役所7階 教育委員室
- 3 出席委員 教育長 西倉剛
教育長職務代理者 小池智司
委員 谷島大
委員 矢野誠二
委員 岩鉄由美
委員 湯本華奈子
- 4 出席職員 教育総務部長 加藤浩章
教育総務部次長 池田直隆
学校教育部長 瀧澤誠
学校教育部副参事 兼 学務課長 勝雄一
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 武田直美
教育総務部 教育総務課長 杉木直也
教育総務部 新しい学校づくり推進室長 深井雄太
教育総務部 生涯学習課長 白石恵子
教育総務部 図書館長 山内正博
教育総務部 スポーツ振興課長 栗原雅之
学校教育部 学校保健課長 佐藤光敏
学校教育部 中学校給食共同調理場所長 荻原知之
書記 教育総務課主幹 田村啓昭
教育総務課主幹 仲上直志
教育総務課主任 加納蘭季
- 5 傍 聴 人 3人

6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 9月定例会及び第2回臨時会会議録の承認

日程第3 会議録署名委員の指名

日程第4 協議事項

協議事項1 第4期上尾市教育振興基本計画（案）について

日程第5 報告事項

報告事項1 令和7年上尾市議会9月定例会について

報告事項2 第4期上尾市教育振興基本計画に関するアンケート調査結果について

報告事項3 太平中学校・平方東小学校校舎等更新設計の進捗状況について

報告事項4 「りんごの棚」の寄附に対する感謝状贈呈式について

報告事項5 令和7年度図書館まつりについて

報告事項6 令和7年9月 いじめに関する状況について

日程第6 今後の日程報告

日程第7 報告事項

報告事項7 いじめ重大事態調査報告書について

日程第8 閉会の宣告

7 会議録

日程第1 開会の宣告

（西倉剛 教育長）ただいまから、令和7年上尾市教育委員会10月定例会を開会いたします。本日、島田 学校教育部次長が、所用により、出席できませんのでご了承願います。本日は、傍聴の申出はございますか。

（杉木直也 教育総務課長）3人の方から傍聴の申出がございます。傍聴の許可をお願いいたします。

（西倉剛 教育長）傍聴を許可いたします。ご案内をお願いします。

～傍聴人入場～

（西倉剛 教育長）傍聴者の皆様へ申し上げます。傍聴に当たっての注意事項を傍聴券の裏面に記載しておりますので、お読みいただき、会議の進行にご協力いただきますようお願い申し上げます。

日程第2 9月定例会及び第2回臨時会会議録の承認

（西倉剛 教育長）続いて、「日程第2 9月定例会及び第2回臨時会会議録の承認」についてでございます。9月定例会及び第2回臨時会会議録につきましては、すでにお配りして、確認していただいております。修正等がございましたら、お伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

（谷島大 委員）9月定例会の会議録ですけれども、5ページの中段の私の発言の中で5行目の最後のところ「あるいは過度の管理者」とありますが「管理職」と、訂正をお願いいたします。

（西倉剛 教育長）他はよろしいですか。

～委員全員から修正等がない旨を確認～

（西倉剛 教育長）それでは、承認することにご異議ございませんか。

～委員全員から異議がない旨を確認～

（西倉剛 教育長）異議ないものと認め、9月定例会会議録については、岩鉄委員に、第2回臨時会会議録については、小池委員にそれぞれご署名いただき、会議録とします。

日程第3 会議録署名委員の指名

（西倉剛 教育長）続いて、「日程第3 本定例会の会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、谷島委員をお願いいたします。

（谷島大 委員）はい。

日程第4 協議事項

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第4 協議事項」です。本日予定しております協議事項は、1件でございます。それでは、協議事項1について説明をお願いします。

(加藤浩章 教育総務部長) 「協議事項1」につきましては、杉木 教育総務課長より、ご説明申し上げます。

(杉木直也 教育総務課長) それでは、協議1「第4期上尾市教育振興基本計画(案)について」でございます。先月の教育委員会定例会において、第4期上尾市教育振興基本計画骨子案について、ご報告したところでございますが、その骨子案をもとに目標に対する取組等を肉付けし、基本計画(案)を作成しましたので、委員の皆様からご意見を頂戴できればと存じます。

お手元の協議資料、1ページの左ページの目次をご覧ください。はじめに、基本計画(案)の構成でございますが、第1章「総論」として、計画策定の趣旨、計画期間、位置づけをはじめ、2の「教育を取り巻く社会の動向」、3の「令和の時代における学校教育の進展」、4として「第3期計画の成果と課題」を整理しております。そして、5「教育に関する市民アンケートと児童生徒アンケートの結果」を記載し、第4期計画における教育の基本的な考え方として、基本理念、基本方針、目標を明らかにしてございます。次に、第2章「施策の展開」では、10の目標、31の施策の施策体系を示すとともに、施策に対する主な取組を38ページから130ページに記載しております。更に、第3章「計画の推進」では、「点検評価の実施」、「社会全体で取り組む教育の推進」、「指標一覧」を記載し、各年度における計画の進捗管理を実施してまいります。続きまして、目標1「確かな学力の育成」において、具体的な記載例をご説明させて頂きますので、恐れ入りますが44ページをお願いします。施策1「一人一人の学力を伸ばす教育の推進」では、現状と課題を①～③のとおり整理して、主な取組を3つ掲げています。1つ目の取組が「児童生徒一人ひとりの学習意欲・学力向上の取組の推進」、2つ目の取組が「魅力ある学校づくりの推進」、次のページとなりますが、3つ目の取組が「ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進」、それぞれの具体的な取組内容を記載しております。なお、47ページの施策2「小中一貫教育の推進」、49ページの施策3「幼児教育の推進」も同様の考え方のもと、具体的な取組内容を記載しております。次に、51ページをお願いします。目標1「確かな学力の育成」に対する指標として、「上尾市立小中学校学力調査における標準得点」と「ICT端末活用状況」を設定しており、それぞれの指標の現況値と目標値を記載しております。

最後に、今後のスケジュールでございます。本日委員の皆様から頂戴したご意見や、学識経験者による意見聴取の結果を反映させた上で、11月の定例会に再度協議させていただく予定でございます。その後、12月～1月にかけて市民コメント制度によるパブリックコメントを実施し、2月定例会で計画案の協議、3月定例会で最終案を審議する予定でございます。協議事項の説明は、以上でございます。

(西倉剛 教育長) 協議事項1につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はございますか。

(矢野誠二 委員) 私の方から2点ございます。まず資料32ページのグラフですね、3つに分けてグラフで出ているのですが、13.8%の黒の部分が欠けています。この後の報告事項で扱うアンケートの方で見ますと、「その他」ということで出ていますので、これを追記していただきたいと思います。

それからもう一点ですが、96ページ、「新しい時代の学びにふさわしい教育環境づくりの推進」で、教職員の時間外在校等時間ということで現況値、目標値があります。今月からだったと思いますが、フレックス制が執行されていますよね。そうするとそのフレックス制の導入によって、今後目標値に多少なり近づけられる見通しというのが、現時点で期待はしているのですが、どのように見ていらっしゃるか、お聞きしたいと思ひまして、いきなり100%というのはもちろん無理な話ですが、新しい制度ですので期待をしたいところですが、いかがでしょうか。以上です。

(勝雄一 学務課長) フレックス制は10月から運用がされまして、学校の方でも初めてのシステムでして、申し出があって学校運営に支障がない範囲で認めていくというところでありまして、正直申しまして、これが働き方改革に直結する抜本的な策になるというところまでは、もう少し時間をいただいて検証はしていきたいと思うのですが、今のところでは私の方からまだ本当に始まって数週間ですので、見当がついておりません。申し訳ございません。

(谷島大 委員) ご説明ありがとうございました。まず言葉の問題ですが、57ページ一番上の「児童生徒の諸課題に対応するための生徒指導体制の充実について」2番の中で、最後の方に「教育相談対応、学校適応指導教室、その後、校務支援ルームの運営を行います」とありますが、校務支援ルームというのは、これはどういう部屋になるのでしょうか。教育センター内のどこかでしょうか。

(武田直美 指導課長) 校務支援ルームではなく、校内支援ルームです。申し訳ありません。

(谷島大 委員) SSRということですね。次に64ページですね、児童生徒の体力の向上という中で1番、「上尾市児童生徒体力向上推進委員会」を定期開催するという表記があるのですが、この「児童生徒体力向上推進委員会」というのは、こういったメンバーで構成されていて、今現在もこれはある委員会でしょうか。

(武田直美 指導課長) これは小・中学校の体育主任で構成されていて今でも実施している委員会です。

(谷島大 委員) 続けて少し気になったところなのですが、46ページになります。「目標1 確かな学力の育成」の中の「施策1 ICT端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進」が掲げられていて、その後51ページのところで指標として、「ICT端末活用状況」というのが挙げられていまして、1週間の授業の中で、ICT端末を1時間以上活用している教員の割合を100%とするということになっています。このICT端末についてはとても有効な学習ツールだと思いますし、様々な能力育成のためにも上手に活用すべきだとは思いますが、実際今回のこの基本計画策定に関する市民アンケートを見ますと、ICT端末の活用について有効だという回答は割と少なく、報告事項の中の資料にある個別の意見の中でも、ICTに頼らない学習の方が良いのではないかという意見が結構多く出ています。そうすると、やはり目的はあくまでも「確かな学力の育成」というものだと思いますので、どれだけ使ったらどれだけ効果が出るかというのははっきりとはしていないと思うので、何時間以上活用するかといった定量的な指標にするというのは、あまりそぐわないのかなというふうに個人的には思ったので、個人的な感想ですが、意見として申し上げます。

続けてもう1点、後半の91ページになります。目標6の中で「施策17 学校の組織運営の改善」ということで最後のところに、先ほど矢野委員さんからも少し話がありましたが、「学校における働き方改革の推進」ということが掲げられています。この中に3つの取り組みがあって、最後に96ペ

一ジの100%達成を目標にしている指標が示されているのですが、この働き方改革についての表記が印象としてとてもあっさりしているなというのがありまして、ちょうど9月に改定されたばかりの「上尾市立小・中学校における働き方改革基本方針」というのをここでも協議されたかと思うのですけれども、そこで新たに取り入れられたウェルビーイングの目標だったり、ワークライフバランスの視点だったり、先ほど矢野委員さんがおっしゃった、フレックス制も含めた多くの取り組みが今行われているので、その辺をもう少し触れていただいた方がいいのではないかなと思いましたので、意見として申し上げます。以上です。

（小池智司 委員）何点か質問させていただきたいのですが、51ページの「確かな学力の育成」に対する指標で、現況値と目標値を書いています。目標値の根拠として、標準点の平均が1ポイント以上を上回ることで、全国を大きく回ることを目指して目標値を設定と書かれています。小学校の方の目標値が、現況値が49.7で51ということで1ポイント以上、これはわかるのですが、中学校の方が50.7で51を目標とすると0.3ポイントしか上がっていないですね。目標にするのであれば52ではないかなと思うのですがいかがでしょうか。

（武田直美 指導課長）修正させていただきます。

（小池智司 委員）61ページの豊かな心の育成に対する指標ということで、これはいじめの解消率ですが、今86%で目標値を90%としています。このいじめの解消率の中には、重大事案も含めてということでしょうか。

（武田直美 指導課長）その通りでございます。

（小池智司 委員）それであればいいですけど、重大事案を含めない中で、日常生活でいつも報告を受けているいじめ件数の解消率のことを言っているのかなと思ったら、それで90%だったらもう少し目標値を高くしてもいいのではないかなと思いましたがいじめ事案を含めるとなると厳しいと思いますので、わかりました。

もう一つよろしいでしょうか。97ページで、これは小学校とか中学校、机の新JIS規格の整備ということで、現況が11.1%で、目標値が66.6%ということですが、96ページの上の方に小さい字で、現況値は令和6年で目標値は12年と書いてあるので、この第4期の終わる12年までの5年間で66.6%にしますということは、年間11.1%ずつ上げていくという考え方でしょうか。

（杉木直也 教育総務課長）小池委員のご指摘の通り、毎年1学年ずつ新JIS規格の机に更新するという考えのもと、11.1%から、55%ほど上積みしていくように設定をさせていただきます。

（小池智司 委員）今小学生とかでも皆そうですが、タブレット等を使用するには机が小さいということがあると思うのですが、もう少し早く入れ替えていただくことはできないのかなと感じたのですがいかがでしょうか。

（杉木直也 教育総務課長）この後、9月議会の報告の中でも説明がありますが、新JIS規格の机について、今回6学年の入れ替えということで入札をかけたところでございますが、今回執行残がありましたので、その執行残を使って、前倒しして、5学年も含めて、更新する予定となっております。

ので、その更新がされた際には、そこの現況値がまだ上積みされますので、目標値の方もそれに合わせて、変更してまいります。

（湯本華奈子 委員）私の方から質問を２点述べさせていただきます。まず１６ページになりますけれども、原市、大石公民館を会場とした放課後子供教室について、結果が記載されておりますけれども、第４期の教育振興基本計画の中にこの取り組みを継続するような旨を見つけることができませんでした。こちらの取り組みをやめるということで認識して大丈夫でしょうか。

（白石恵子 生涯学習課長）ご質問ありがとうございます。１６ページの方で、実際の成果と課題ということで、記してございますけれども、この放課後子供教室につきましては、現在の考え方では拡大していくように考えております。第４期の取り組みに明記はされておられませんので、それにはいろいろな事業が他にもございまして、具体的なものとして、放課後子供教室が現在は入っていないという状況ですが、今後、拡大していくという方向でございますので放課後子供教室とわかるような形で明記させていただきます。

（湯本華奈子 委員）それをお願いします。いじめの案件について、５７ページこちらの⑤いじめ相談の電話や電子メール等による相談窓口とありますけれども、こちらの窓口はどこに繋がるような窓口になりますか。

（武田直美 指導課長）いじめの相談窓口は教育センターの方が窓口になっております。

（湯本華奈子 委員）こちらの方に直接かけるということは、おそらくきっと学校の方に言いづらいことなどをかけてくるのかなと思いますので、その辺の対処の配慮をしていただけるとありがたいと感じました。

全体的な印象の感想なのですが、多岐に渡ってＩＣＴの活用ですとか個々に合わせた取り組み等、たくさんの細かいところまで配慮された計画になっているかなと思ひまして、一保護者として感謝申し上げます。ただその一方で、先ほどからのお話に出ております教員の方の働き方改革によって、これだけたくさんのことをすると、働き方改革とこの事業との兼ね合いというものが時間的に難しいのかなということを少し率直に思いましたので、その辺りをまた配慮していただけるとありがたいと思います。以上です。

（岩鉄由美 委員）ご説明の方ありがとうございました。私の方からは一点、確かな学力の育成に対する指標のＩＣＴ端末についてですけれども、アンケートの結果内容と合わせて見ると、一生懸命ＩＣＴ端末を活用すればするほどに便利だと思うのですが、保護者の方からはやはり戸惑いがあったり、子供は全く関係ないことに使いたいという意見が割とあるのだなと思いました。使用の方法ですとか、適切な使用ができるように、今一度この指標のようなものをしっかりたてていただいて、目標１００%になるようにしていけるよう指導をお願いしたいと思いますのでよろしくお願いします。

（西倉剛 教育長）他に質疑、意見はございませんか。

～委員全員から意見等がない旨を確認～

(西倉剛 教育長) 他にないようですので、協議事項１の質疑等を終わります。質疑、意見をいただきましてありがとうございました。本日の協議事項に対しまして、いただきましたご意見等を反映させ、今後も検討を進めてまいりたいと思います。

日程第５ 報告事項

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第５ 報告事項」でございますが、説明を始める前にお諮りいたします。本日は７件の報告事項がございます。「報告事項７ いじめ重大事態調査報告書について」は、被害児童生徒及び加害児童生徒等の状況に関する報告を行う予定であるため、当該児童生徒等の個人情報保護すべき案件でございますので、会議を公開しないこととし、報告を行いたいと存じますが、これにご異議はございませんか。

～委員全員から異議がない旨を確認～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、そのように決定いたしました。

(西倉剛 教育長) また、この決定を受けまして、予定されていた本日の日程を変更いたします。まず、報告事項１から６まで及び今後の日程報告を行います。その後、傍聴の方に退室いただきまして、非公開の会議として、報告事項７を行いたいと存じますので、よろしくお願いいたします。それでは、各報告事項について、説明をお願いします。本日は６件の報告事項がございます。それでは、各報告事項について説明をお願いします。

(加藤浩章 教育総務部長) 「報告事項１」につきましては、会期及び市長提出議案、請願については池田 教育総務部次長より、また市政に対する一般質問につきましては両部の部長より、「報告事項２」につきましては、杉木 教育総務課長より、「報告事項３」につきましては、深井 新しい学校づくり推進室長より、「報告事項４及び５」につきましては、山内 図書館長より、ご説明申し上げます。

○報告事項１ 令和７年上尾市議会９月定例会について

(池田直隆 教育総務部次長) 報告事項の１ページをお願いします。「令和７年上尾市議会９月定例会について」報告いたします。会期は、令和７年８月２８日から９月３０日までの３４日間でございます。市長提出議案でございますが、教育関連については、３件の議案を提出しております。議案第７６号の「歳入歳出決算の認定に係る議案」については、決算特別委員会が設置され、付託、審査された結果、賛成多数にて認定、との議決となっております。

続く、９６号の小学校児童用の新ＪＩＳ規格の机の「財産の取得に係る議案」は、全会一致にて原案可決、となっております。今回は、小学校の第６学年の児童を対象として、１，８５０台を整備いたしました。既に１０月１６日から各校に納入され、明日２４日までに全ての小学校において、入替が完了する予定でございます。また、他の学年の整備予定を前倒しいたしまして、今年度追加で、第５学年及び特別支援学級の机についても入替を決定しておりまして、１１月７日の競争入札、１２月中の納品を予定しているところでございます。続く、３件目の議案第１０１号の教育委員会委員の任命については全会一致にて原案同意されております。

次に請願でございます。請願第８号「学校給食センター化計画の撤回と小学校の自校方式の継続を求める請願」については、賛成少数にて不採択となっております。不採択となった経過でございます。

が、委員会における賛成、反対それぞれの討論を要約して報告いたしますと、センター化撤回について賛成の立場からは、パブコメの中で、センター化に賛同する意見は一つもないこと、建設資材の高騰や人件費の変動も予想される中で、自校方式とセンター化の比較の有効性について疑義が生じる計画を進めることに、市民の理解は得られないことなど、賛成の主張がありました。一方、反対の立場からは、調理員の人員確保の問題が請願では触れられておらず、この点を考慮する必要があること、衛生管理基準に基づく施設整備の現実性、具体的には、基準を満たすためには現行面積の1.3倍の面積が必要となり、物理的な制約を受けることを考慮する必要があること、以上の2点を指摘した上で、請願を裏付ける根拠として、記載された内容だけでは不十分であると、センター化撤回について反対する主張があり、採決の結果、不採択となっております。次に、請願第9号「小中学校の給食調理室へのエアコン設置を求める請願」については、全会一致にて採択されております。私からは以上でございます。続く、市政に対する一般質問につきましては、両部長からご報告申し上げます。

（加藤浩章 教育総務部長）続きまして、市政に対する一般質問についてご報告いたします。別冊の「令和7年上尾市議会9月定例会資料」をご覧ください。一般質問を行った議員は25人で、その内19人の議員さんから教育関連の質問がありました。それでは、私からは、教育総務部関連の質問の概要についてご報告いたします。教育総務部関連では、13人の議員さんから質問がありました。

資料の4ページをお願いします。前島るり議員から、「室内プールの必要性」の項目の中で、民間スイミングスクールを利用して水泳授業を実施している学校数、今後の方向性、屋内プールの必要性等について質問がありました。

次に、7ページをお願いします。小高進議員から、「上平地区の街づくり」の項目の中で、上平中学校用地拡大に伴う周辺計画、第二グラウンド廃止後の計画について質問がありました。また、「学校プールの整備事業と今後の計画について」の項目の中で、民間プールを活用し使用しなくなった学校プールの現状と課題、学校プールの管理等について質問がありました。

続きまして、少し飛びますが、11ページをお願いします。小池佑弥議員から、「ICT教育について」の項目の中で、教員用端末の現状と対応状況、また、学習用ネットワークにおける10ギガ回線への入れ替えの進捗および課題等について質問がありました。

14ページをお願いします。新道龍一議員から、「子育て支援について」の項目の中で、通学用品や学用品などの平均費用額や学用品の学校備品化への見解と保護者アンケートの実施について質問がありました。また、「市政運営と市長公約について」の項目の中で、「スポーツ科学拠点整備について」、県知事との連携、50mプール誘致について、また、今後の科学拠点整備について畠山市長に対し質問がありました。

16ページをお願いします。篠原文子議員から、「学校樹木について」の項目の中で、学校樹木の整備進捗状況、学校樹木管理指針の策定経緯と概要、学校樹木の課題等について質問がありました。

同じく、16ページ、金澤祥子議員から、「図書館本館について」の項目の中で、図書館アンケートの周知方法、集計結果について、また、新図書館の学習席などのレイアウト、スペース等について質問がありました。

恐れ入ります、ページ飛びますが、21ページをお願いします。樋口敦議員から、「こどもの居場所づくりについて」の項目の中で、小学生の朝の居場所について教育部局の見解と保護者からの意見聴取の検討について質問がありました。

23ページをお願いします。津田ひとみ議員から、「新図書館本館について」の項目の中で、仮本館と本館の今後の予定、本館改修等における市民への周知やアンケート、また、図書館全体のコンセプトとビジョン等について質問がありました。

24ページをお願いします。井上淳子議員から、「学校給食の充実を」の項目の中で、学校給食調理室における今年度行った暑さ対策とその効果等について質問がありました。

続きまして、26ページをお願いします。新藤孝子議員から、「文化都市上尾に」の項目の中で、現在、市が取り組んでいる文化芸術事業の内容や伝統文化の継承の取組、文化財保持団体に対する支援等について質問がありました。

28ページをお願いします。大室尚議員から、「入札と契約について」の項目の中で、小中学校の照明のLED化の契約内容等について質問がありました。

29ページをお願いします。平田通子議員から、「学校・公共施設の削減ではなく充実を」の項目の中で、学校施設更新計画の現状、太平中学校と平方東小学校の計画の進捗について質問がありました。また、31ページの「上尾市の将来ビジョン」の項目の中で、スポーツ科学拠点の今後、水上公園跡地の将来ビジョンについて質問がありました。

同じく31ページ、秋山かほる議員から、「上尾市が建築許可を出したサイサンのLPガスタンクについて」の項目の中で、教育施設の小中学校や公民館等における使用ガスの種類と施設数、また、すべて都市ガスにすることについての見解について質問がありました。以上、質問の概要でございますが、詳細な質問内容及び各答弁の内容につきましては、それぞれ記載のとおりでございます。教育総務部関連につきましては、以上でございます。

（瀧澤誠 学校教育部長） 学校教育部関連では、13名の議員から質問がございました。各議員からの主な質問の概要について、ご報告いたします。

別冊資料の4ページをご覧ください。前島るり議員から、「室内プールの必要性について」の項目の中で、猛暑が続く中で、各学校でのプール授業における工夫や配慮についての質問がございました。

5ページをご覧ください。坂東知子議員から、「英語教育」の項目の中で、「上尾市英語クラブイングリッシュサロン」及び「上尾市中学生海外派遣研修事業」についての質問がございました。

7ページをご覧ください。小高進議員から、「大石地区の交通手段について」の項目の中で、大石小学校区の遠距離通学の現状や登下校時の熱中症対策、保護者の自動車による送迎などについての質問がございました。

9ページをご覧ください。稲村久美子議員から、「義務教育について」の項目の中で、教育センターの利用状況のほか、スペシャルサポートルーム（SSR）の設置やサポートルームティーチャー（SRT）の配置による成果と課題、特別支援学級の就学、部活動中の事故対応などについての質問がございました。

11ページをご覧ください。小池佑弥議員から、「ICT教育について」の項目の中で、ICT支援員の支援体制や各学校で使用している活用している教育アプリなどについて、また、13ページの「学校給食について」の項目の中で、新しい給食センターに備える調理以外の機能や食育の推進などについての質問がございました。

14ページをご覧ください。新道龍一議員から、「子育て支援について」の項目の中で、給食無償化の動向や学用品にかかる費用及びその補助制度などについての質問がございました。

18ページをご覧ください。島津秋男議員から、「食品ロス問題について」の項目の中で、学校給食における残菜量の把握状況や食べ残しのない献立及び喫食時間の工夫、食育の推進などについての質問がございました。

19ページをご覧ください。井上智則議員から、「子ども・若者の声を活かす市政に」の項目の中で、市内の小中学校における主権者教育の取組についての質問がございました。

20ページをご覧ください。浦和三郎議員から、「給食費公会計化について」の項目の中で、給食

費の未納状況や督促業務に係るシステムの構築状況及びその分析と評価などについての質問がございました。

21ページをご覧ください。樋口敦議員から、「子どもの居場所づくりについて」の項目の中で、小学校における登校時間や朝の子供の居場所について、また22ページの「学校給食について」の項目の中で、学校給食のセンター化で重視する点や地産地消、アレルギー対策、人手不足の対策などについての質問がございました。

24ページをご覧ください。井上淳子議員から、「持続可能な農業へ」の項目の中で、市内農産物の学校給食への活用状況について、また25ページの「学校給食の充実を」の項目の中で、学校給食のセンター化による給食調理室における熱中症対策のほか、給食調理員の労働状況や人材確保、食育の推進などについての質問がございました。

28ページをご覧ください。轟信一議員から、「平和事業の推進を」の項目の中で、平和事業の一環として、中学生を広島へ派遣することについての質問がございました。

29ページをご覧ください。平田通子議員から、「学校・公共施設の削減でなく充実を」の項目の中で、学校給食のセンター化に係る、調理後2時間以内の喫食やアレルギー対応、建設計画や配送方法などについての質問がございました。以上、質問の概要でございますが、詳細な質問及び答弁の内容につきましては、記載のとおりでございます。報告事項1の学校教育部関連につきましては以上でございます。

○報告事項2 第4期上尾市教育振興基本計画に関するアンケート調査結果について

（杉木直也 教育総務課長）報告事項2ページをお願いいたします。「報告事項2 第4期上尾市教育振興基本計画に関するアンケート調査結果について」でございます。本計画の策定にあたり、市民アンケートや児童生徒のアンケートを5月から6月にかけて実施したところでございますが、報告書がまとまりましたので、その結果をご報告するものでございます。恐れ入りますが、「市民アンケート」と「児童生徒アンケート」の報告書のご用意をお願いします。

はじめに、市民アンケートでございますが、1ページに本調査の概要、2ページから6ページまでは、選択肢ごとの集計を記載してございます。アンケートの集計結果につきましては、7月定例会のアンケート結果（速報）でご報告したとおりでございます。そして、7ページ以降に、「（2）その他意見一覧」として、それぞれの質問に対する意見を分類ごとに整理して取りまとめてございます。7ページをお願いします。問1では、「①学習内容・方法に関する意見」、8ページの「②学習環境・体制に関する意見」、9ページの「③教員・指導者に関する意見」、「④保護者・家庭に関する意見」、「⑤その他」に分類してございます。問2から問10の質問につきましても、同様な考え方のもとに、分類して一覧に整理しております。

次に、児童生徒アンケートでございます。1ページに本調査の概要、2ページに全体意見の分類ごとの内訳、3ページ以降に分類した各意見の内訳や主な意見を記載してございます。はじめに、1ページをお願いします。本調査の概要でございますが、小学校3年生以上の児童及び中学校生徒に対して「Chrome book」を活用してWebアンケートを実施し、8,775人から回答がございました。設問内容は、「学校が、いまよりもっと良くなるには、どうしてほしいですか」の1問のみ、自由記述でございます。次に、2ページをお願いします。自由記述で回答のあったアンケートを、記載の項目ごとに分類して集計した結果となっております。そのため、全体意見の総数は12,817件となっております。大項目のうち、回答数の多い項目は、「1. 授業内容・学習方法に関する意見」が5,353件、「4. 学校生活・環境に関する意見」が3,793件、「3. 学校行事・活動に関する意見」が1,505件となっております。また、小項目では、「多様な学びの機会について」の意見が3,7

83件、「設備改善について」の意見が2,031件、「パソコン・タブレットを活用した授業について」の意見が1,570件という状況でございました。3ページ以降に、各意見の主な内容と主な意見を記載してございます。3ページの「授業内容・学習方法に関する意見」では、「多様な学びの機会」の意見と「パソコン・タブレットを活用した授業」の意見が多くございまして、それぞれの項目の主な意見を4ページに記載しております。他の意見についても同様の考えの下、まとめております。報告事項2の説明は以上でございます。

○報告事項3 太平中学校・平方東小学校校舎等更新設計の進捗状況について

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）報告事項の3ページをお願いいたします。「報告事項3 太平中学校・平方東小学校校舎等更新設計の進捗状況について」でございます。

太平中学校・平方東小学校の校舎等更新におきましては、学校全体の施設配置等を検討する「基本設計」と、体育館等を建替えるための「実施設計」を令和6年度から取り組んでおり、その進捗状況につきまして、報告するものでございます。4ページをお願いいたします。「実施状況及び今後の予定」でございます。上段の行程表をご覧ください。現在、学校全体の施設配置等を検討する、「基本設計」に取り組んでおり、施設配置等が決まり次第、中学校の体育館を建替えるための「個別実施設計」に着手してまいります。また、合わせて、学校間の共有プールの整備について、検討を進めているところでございます。記載のとおり、令和8年度には、プール施設の除却工事、さらに、令和9年度からは、除却したプール用地等を活用し、大体育館・プールの整備工事に着手する予定としております。このように、体育館等の建替えに係る事業といたしましては、令和11年度をもって完了となり、その後、令和14年頃から令和38年にかけて、棟ごとに順次、建替えを進める予定としております。

続きまして、その下の「基本設計 配置計画の決定」をご覧ください。こちらは、配置計画の決定に係る取組み内容を示しており、今後、左から2つ目の矢羽、②の配置計画に係る意見聴取を実施し、次の矢羽、「③配置計画の決定」を行いたいと考えております。ページが移り、5ページ以降からは、配置計画の検討に係る資料でございます。最初の5ページから7ページにつきましては、更新設計に係る基本的な考え方について、学校施設更新計画から抜粋した内容を中心に記載しております。ページが進みまして、8ページをお願いいたします。本計画は、「隣接校との効率的・効果的な施設整備について」に記載のとおり、太平中学校と平方東小学校は隣接しているため、小・中学校の敷地及び校舎を一体化させた学校の整備を検討しております。次の9ページからは、配置検討案A案からC案の計3案について記載しており、各案共に、小学校と中学校のゾーニングを図りつつ、検討を進めた案となっております。それでは、9ページのA案を用いまして、概要をご説明いたします。記載の「配置計画の完成イメージ」は、棟ごとに順次、建替えを進め、全ての校舎等の更新が完了する、約31年後、令和38年頃の配置を示しております。黄緑色表記の小学校教室棟、紫色の中学校教室棟、黄色の管理棟の大きな3つの区分けとし、それに加え、青色表記の大体育館・プール棟となっております。

なお、体育館につきましては、2つの体育館、「大体育館」と「小体育館」を整備することとし、小体育館におきましても、ミニバスケットコートが2面取れるサイズ感を想定しており、これまでの体育館と同等以上の広さを確保する計画としております。A案では、将来的に、この配置を見据え、10ページから11ページの工事ステップの概要に記載のとおり、段階的に更新工事を進める計画となっております。今後、これら3案について、学校関係者、近隣住民に意見聴取を行い、教育委員会への報告等を踏まえ、配置計画を決定してまいりたいと考えております。報告事項3につきましては、以上でございます。

○報告事項4 「りんごの棚」の寄附に対する感謝状贈呈式について

（山内正博 図書館長）はじめに、「報告事項4 「りんごの棚」の寄附に対する感謝状贈呈式について」でございます。報告書の18ページをお願いします。まず、報告の趣旨でございますが、上尾市図書館は、NPO法人レインボーチャイルズ代表丹田益生様からのご寄附により、本年9月19日、図書館大石分館に「上尾市図書館りんごの棚」を設置しましたが、この寄附に対して感謝の意を表するため、このたび感謝状贈呈式を執り行ったので、報告するものでございます。式典の内容は、記載のとおりでございます。補足となりますが、このことにつきまして、埼玉新聞10月19日曜版に記事が掲載されましたこと申し添えさせていただきます。報告事項4につきましては、以上でございます。

○報告事項5 令和7年度図書館まつりについて

（山内正博 図書館長）続きまして、「報告事項5 令和7年度図書館まつりについて」でございます。報告書の19ページをお願いします。上尾市図書館では、例年、秋の読書週間に合わせ、市民の図書館への関心を高め、図書館の利用並びに読書の促進を目的として、約1か月間にわたり、「図書館まつり」を開催しております。次の20ページの添付資料をお願いします。内容としましては、「にぎわい」をテーマに、書評合戦や文学講座のほか、体験型のイベントなど、本館・分館合わせて、11件の企画を予定しております。この中には、11番目になりますが、先の報告に関連したりんごの棚オープン企画のイベントなどもございます。なお、このことにつきましては、「広報あげお」のほか、図書館ホームページや館内掲示、SNSなどを通じて周知を行っております。報告は以上でございます。

（瀧澤誠 学校教育部長）「報告事項6」につきましては、武田 指導課長よりご説明申し上げます。

○報告事項6 令和7年9月 いじめに関する状況について

（武田直美 指導課長）21ページをお願いします。「報告事項6 令和7年9月いじめに関する状況について」でございます。22ページが小学校、23ページが中学校の状況となっております。9月のいじめの認知件数は、小学校78件、中学校34件でございます。解消につきましては、小学校142件、中学校40件となっております。以上でございます。

（瀧澤誠 学校教育部長）報告は以上でございます。よろしくお願いいたします。

（西倉剛 教育長）ありがとうございました。報告につきまして、何かご質問、ご意見等はございますか。

（谷島大 委員）2点質問なのですが、1点目は、「報告事項2 児童生徒アンケートの調査結果について」参考に伺いたいのですが、児童生徒アンケートの回答者数が8,775人とありますが、小学生と中学生の割合はどのくらいだったか分かりますか。

（杉木直也 教育総務課長）今回の調査につきましては、電子申請届け出サービスを利用したWebアンケートでございまして、その属性について確認ができていないため、その数値は把握してございません。

（谷島大 委員）わかりました。「報告事項3 太平中学校・平方東小学校校舎等更新設計の進捗状況について」の中で、今回、2027年度から最初に工事が始まって、そこで大体育館とプールとなっていますが、3つの案が示されていてどの工事においても、プール棟というものが整備されるということで、もちろん小中学校の共有のものになるだろうなというのはわかるのですが、先ほど市議会での質問もあったのですが、その室内温水プールなのか屋外施設なのかとか、あるいは他校との共用の予定とか、民間開放の有無とか、そういった想定しているコンセプトというのが何もここではわからないのですが、その辺はどのような想定で計画されているのか、わかりましたら教えていただきたいです。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）プールの整備につきましては、おっしゃる通り屋内温水プールの方を想定しております。基本的には屋内ですので通年の利用を想定しております。平方東小学校・太平中学校は当然のこと、近隣の学校も7校から9校程度は集めて、通年で学校の方が優先して利用するという考えております。夏休みですとか、土曜日、日曜日につきましては、市民開放についても今後検討していく必要があると考えております。

（谷島大 委員）ありがとうございます。

（矢野誠二 委員）報告事項2のアンケートについてですが、これは意見ですので回答は結構です。今回市民と児童生徒の回答ということで、人数の差はありますが、大変自由記述も多くて、これだけの回答を結果としてまとめたのは大変ご苦労されたのだろうというのが見て取れました。ありがとうございました。

市民や児童生徒の率直な意見や提案とか、なかなか1文ずつ読んでいても、現状の理解の上でも大変参考になりました。児童生徒の意見は、まとめる上で多少表現が変わったり補足されたりしたのかなとは思えるのですが、児童生徒のアンケートで、市民の回答かなと思うような内容もいくつかあったので、疑っているわけではないのですが、これだけのことが書いて知識があるとすれば、なかなか子供たちの意見も捨てておけないなというような気がしました。1点だけ例を挙げると、最後のその他のところで、東京品川区の中学校の例とかですね。これはすごいなと思いました。ただ、子供が書くので、対象が3年生以上ですね。すごく子供らしい表現もありましたけれども、いろいろな発達段階で感じ方が違う、その中で、我々大人というか、教育委員会の方でも、そういった子供たちのニーズというのを把握して、子供たちの健全な育成のために、努力していかなければならないと再認識したところです。

次に報告事項3について、今谷島委員さんからの質問があって、私も少し気にはなっていたのですが、A案・B案・C案共に室内プールということで、さらには温水ということで素晴らしいですね。そこまでしていただけると大変ありがたいと思うのですが、A案の場合と、B・C案の場合の配置図で少し仕様というか規模がよくわからないのでお伺いしますが、A案の場合は、1階がプールと2階が体育館、B・C案の方は独立したプール棟ということになっていますけど、B・C案の独立したプールの方は、中学生用のプールと、小学生用のプールを重層ではなく、同じフロアで並列していると理解してよろしいでしょうか。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）プール棟に関してA案B案共に想定している作りというか、内容は同じなのですが、基本的に6コースから7コース程度を持って、1コースを浅いプール

にしたりですとか、小学生が使う場合は、民間スイミングスクールでも使用している、水深を調整するための台のような敷物をプールの中に入れたりとかして、水深を調整するということを想定しておりますので、小学校用、中学校用と分けたプールは想定しておりません。

（矢野誠二 委員） それに関連して、私も視察をしまして、プールの水深を調整する高さを変えるものを、何製かわかりませんが、下に置いていましたよね。ただ、いつだったかプールの事故がありましたよね、学童の子が中学校のプールを利用したために溺れてしまったと、そういったやはり小・中で、一緒に体育館も大小とありますし、プールの方もそのことが少し気になったのですが、当然事故が起きないように最善を尽くす、それなりのしっかりした目を行き届かせる工夫がされるとは思いますけども、高さをすぐ変えるというのなかなか難しいことでもあるので、その辺学校への管理指導体制というのはしっかり指示していただけたらと思います。以上です。

（小池智司 委員） 何点か質問と意見を言いたいと思うのですが、まず「報告事項１ 令和７年上尾市議会９月定例会について」、１１ページの稲村久美子議員からメタバースに関してのご質問で答弁があると思うのですが、この中で「埼玉県教育委員会に実施いたしますメタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援事業に参加いたします」ということで、これから検証していくと書かれているのですが、これは実際にはどのような形で利用していくのか想定などがありましたら、少し教えていただければと思います。

（武田直美 指導課長） ご質問ありがとうございます。１０月より既に埼玉県内市町村合同「教育メタバース」に市内の小・中学生が参加しております。本市からの参加人数は、現時点では１３名で、事前に申請をしてＩＤ等を配布され、週２日メタバース空間で活動をしています。メタバース空間に入ってアバターを動かしながら、向こう側にいる指導者とやりとりをして、学習や体験、友達づくり等を行っています。まだスタートしたばかりですが、効果はあると感じております。

（小池智司 委員） 少し私も調べて、３Ｄ教育メタバースということで、仮想空間の中で、教室の中に自分のアバターを作って参加して、授業に参加しているような形であったりとか、意見を言ったりと、いうことをできるような形で、学校に行けない不登校等の子がこういった形で実際に授業に参加する体験ができるということはすごくいいかなと思います。その一方で、逆にそういう中に入ってくるとそっちの方に引き込まれていって、それで満足して今度は外に出てこなくなってしまうのではないかと心配があります。これからこういったことを利用していく、支援をしていくのであれば、少し注意していただきながらやっていただいた方がいいのかと感じましたので意見として申し上げます。

また、同じように、市民アンケートと児童生徒アンケートの中で、先ほど矢野委員さんが言ったように、それぞれいろいろなご意見をたくさん自由記述で書いていただいて、読んでいくと、ああなるほど、というふうにすごく思っているのですが、その中でも例えば、児童生徒アンケートの中の４ページのパソコン・タブレットを活用した授業について一番下に記述で書いている子は、パソコンを利用する授業はすごくいいけども、機械脳になってきてしまって、文章を書くことについて心配をしていると、また、市民アンケートの中にもパソコン・タブレットについて、スウェーデンのことを挙げてやはり手書きでないと学力が落ちていくということを言われています。これからＩＣＴの活用はどんどん進んでいくと思うのですが、ＧＩＧＡスクール構想にタブレットのことが全部含まれていますし、ただ進んでいく中、手で書くことや、文章を自分で構成して作るという能力が落ちていってしまうのは、それはそれで本末転倒になってしまうのかなと思います。今までもいろいろ研究されな

がらやっていると思いますが、こういったことを感じている生徒がいるということと、市民の意見もありますので、いろいろ研究していただいてやっていただきたいなと思います。

あとやはり同じようにいじめのことについてですね、これもこの子はすごくよく考えているなと思ったのですが、16ページの、いじめ喧嘩の防止について、真ん中の白い一番大きな枠の意見についてですが、いじめはこのような感じで起きると、自分で認識しなくても起きることがあるということをはきちんとわかっていて、それに対してこういうふうにした方がいいのではないかという意見を言ったりしています。いじめサミットなど、いろいろなことで学校でも取り組んでいると思うのですが、こういうふうな考え方を持つ児童生徒が1人でもどんどん増えていけば、さらにいじめに対して一人一人の認識が定かになってどんどん減っていくのではないかなと思っているので、こういう子が1人でも増えてくれればなというふうに感じました。これはご意見として申し上げます。

（岩鉄由美 委員）ご説明ありがとうございました。質問が重複してしまうことがあるのですが、太平中学校・平方東小学校校舎等更新設計の進捗状況について、室内の温水プールを新たに設置するということですが、これは完成が随分先ですが、スイミングスクールの活用も併用していくということによってよろしいでしょうか。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）おっしゃる通り、スイミングスクールの活用についても並行してやっていきます。

（岩鉄由美 委員）温水プールが完成したときに、この温水プールの管理そのものはやはり今まで通り学校の先生方がしていくということでしょうか。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）温水プールの方は、他校から集めたりですとか、市民の方の利用も検討しておりますので、PFIや指定管理者等の活用を検討していきます。

（岩鉄由美 委員）もう一点ですが、完成のイメージ図を全部見ると、グラウンド以外は全て小学校中学校共用の施設になるということによってよろしいでしょうか。例えばA案では格技場の下に学童と図書館とありますが、小学生も中学生もどちらでも好きなように入れる共用となりますか。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）資料に記載しているのは図書館の分館となっており、学校図書室につきましては校舎の方に入る予定でございます。

（岩鉄由美 委員）理解しました。ありがとうございます。

（湯本華奈子 委員）ご説明ありがとうございます。私の方から質問と、1点、報告事項の5ページですね、上尾市総合計画の表があるかと思うのですが、向かって左側、上尾市公共施設等総合管理計画の記載が「交響」となっています。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）申し訳ございません。訂正させていただきます。

（湯本華奈子 委員）細かくて申し訳ありません。よろしく願いいたします。私の方からも太平中学校・平方東小学校校舎等更新設計の進捗状況についてなのですが、A案の小学校の教室の棟にSSR

の教室が入るのはわかるのですが、中学校の方の対応はどうなっているのでしょうか。

後は大体育館と小体育館、また先ほど回答されたので、こちらは把握しましたがプールなど、地域の方への開放をどう考えていらっしゃるか質問したいと思います。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）SSRにつきましては、小学校の方に配置の予定です。校舎の建設は未だ先ですから、その時点でまた実施設計を行いますので、その時代のニーズにあったもので整備を進めていくことになります。

（湯本華奈子 委員）中学生は基本的に小学校の方を利用するということですか。

（瀧澤誠 学校教育部長）今現在は小学校・中学校それぞれがありますけども、今後活用を展開していく中では、例えば小・中一緒にやった方が効果的という可能性もあるかもしれないですし、合同かもしれないしその中でパーティションをするだとかということは想定されるのかなと思います。あくまでもこれは計画の中でのものごさいます。

（湯本華奈子 委員）ありがとうございます。体育館の使い方についてですが、地域の方に開放していくのかなと思いましたが、また、これから部活動を地域に協力を求めると思うのですが、そうすることによって多種多様な競技がこれからされていくと思いますが、大体育館と小体育館で例えば違う競技を目的として設計することはありますか。例えばその床に対する材質ですとか、只の広さだけの違いなのか、構造的に種目を見据えて建設されるのかということも含めて、今ではなくて結構ですのでご回答いただければと思いました。

（深井雄太 新しい学校づくり推進室長）おっしゃる通り、今後開かれた学校というのがさらに進んでいくかと思うので、現在の体育館でも開放をしているところがございますけれど、この大体育館・小体育館につきましてはより開放しやすくというところは意識して作っていかうかと考えています。競技の内容につきましては、今現在特別分けるという考えは無いのですが、小学校・中学校が同じ敷地になりますので、どのように使い、運用していくかは、今後学校と協議することになるかと思うのですが、小学校・中学校で同じ時間に体育の授業をすることが多々あるかと思うので、このような場合でも使い分けできるようにということを踏まえて2つ設置を予定しております。

（西倉剛 教育長）他に質疑、意見はございませんか。

～委員全員から質疑、意見がない旨を確認～

日程第6 今後の日程報告

（西倉剛 教育長）それでは、続いて、今後の日程報告をお願いします。

（杉木直也 教育総務課長）今後の日程でございますが、教育委員会11月定例会は11月20日、午前9時30分から開催いたします。日程報告は、以上でございます。

（西倉剛 教育長）ありがとうございました。それでは、委員の皆様から、そのほかご意見などござい

ましたら、お願いいたします。

～委員全員から意見等がない旨を確認～

（西倉剛 教育長）それでは、ここからは、非公開の会議といたします。恐れ入りますが、傍聴の方は、ご退室をお願いいたします。

～傍聴人退場～

日程第 7 報告事項

～非公開～

日程第 8 閉会の宣告

（西倉剛 教育長）それでは以上で、予定されていた日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、令和 7 年上尾市教育委員会 10 月定例会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

令和 7 年 11 月 20 日 署名委員 谷島 大